

情報セキュリティ推奨教育検討 WG

WG リーダー

セキュリティ・エデュケーション・アライアンス・ジャパン 持田 啓司

■ 設立趣旨

情報セキュリティ対策における人材育成の必要性は叫ばれているものの、現状の人材育成においては、製品販売の必要性のみの教育や、短期的・場当たりのなものとなっているものが目に付きます。このため、本来必要な、組織全体を総括して各種対策を行うための人材配置を前提とした教育プログラムが提案できているとはいえない現状です。

本ワーキンググループでは、組織の底辺からそれぞれの情報セキュリティ専門職種への育成プロセスを示すことのできる教育の在り方を検討し、組織として隙の無い人材育成構築のための教育プログラムを検討することを目的としています。

この中では、現状ある教育コースを用いて、現在必要とされている職種別人材育成フローの提案を行うとともに、組織体制についても、情報セキュリティ専門職種の検討により、日本に合った新たな組織デザインを試みることにしています。

■ 検討フェーズごとの想定成果物

1. 情報セキュリティスキル項目の検討

(ア) 作業内容：

情報セキュリティ対策を行う上において必要となるすべてのスキル項目の検討を行います。

スキル項目については、大項目・中項目・小項目(キーワード)でリスト化します。

(イ) 参考資料：

- ① 経済産業省教育研究会報告書
カリキュラム
- ② 情報セキュアド試験スキル標準
- ③ 情報セキュリティスキルマップ
- ④ CISSP cbk

(ウ) 作業詳細：

参考資料を基に、最新技術項目の検討も加えながら、詳細スキル項目まで作成します。

2. 対象教育コース(資格)の調査・検討

(ア) 作業内容：

市場にある情報セキュリティ教育(資格)を抽出し、そのカリキュラムを調査して、前フェーズでまとめたスキル項目と比較しながら教育内容の検討を行います。

(イ) 参考資料：

- ① 経済産業省教育研究会報告書
教育制度および資格認定制度の現状
- ② ITSS ユーザー協会 資料(ITSSとベンダー試験の関係)

(ウ) 作業詳細：

教育コースアウトラインとスキル項目とを比較し、知識のみか実技演習があるかも含めながら確認し、教育実施範囲を明確にします。

3. キャリアパスの作成

(ア) 作業内容：

情報セキュリティ専門職種ごとの研修ロードマップを検討し、チャートで表現します。

(イ) 作業詳細：

量・質ともに不足が叫ばれている数職種をピックアップし、必要スキルをスキル項目の知識のみで良いのか、実技演習も必要かなどを検討し、職種ごとの必要スキルを明確にします。



4. 組織デザインの検討

(ア) 作業内容：

あるべき姿の組織内での情報セキュリティ専門職種を検討し、組織デザインの検討を行うことにより、最適解としての組織デザインをチャートで表現します。

(イ) 参考資料：

PeopleCMM etc

(ウ) 作業詳細：

情報セキュリティ対策のための組織デザインと、その構成要因としての職種を明示し、それぞれに必要な教育及び、それぞれのキャリアパスを提案します。

■ WG の運営方針

- ・ 月2回程度の会合を工学院で行い、全体の意見調整を行います。
- ・ 成果物は、分担しながら持ち帰って作成し、会合の場で調整します。
- ・ 成果物については完成形ではなく、2005年版として発表し、追加要望があるものは次年度検討します。
- ・ メンバー加入は随時受け付けています。ご興味のある方は、JNSA 事務局までお問い合わせください。

■ スケジュール

作業項目 \ 作業月	05/7	05/8	05/9	05/10	05/11	05/12	06/1	06/2	06-3
キックオフ・方針決定	△								
必要スキル項目検討		△→→→→							
教育コース(資格)調査		△→→→→→→→→							
キャリアパス作成		△→→→→→→→→→→							
Web 公開 (第1回目)						△			
組織デザイン検討					△→→→→→→→→→→				
Web 公開 (第2回目)									△